

特集●医薬品・ワクチン開発をめぐる諸課題

わが国における医薬品供給のしくみ—研究開発から承認審査、市販後、流通まで

ドラッグとは何か—様々な tradeoff を考える必要がある — (独) 医薬品医療機器総合機構 丸山 浩
 有効な治療薬のない疾病への未承認薬の使用実態と問題点 — 東京大学大学院薬学研究科 小野 俊介
 有効で安全な医薬品開発への取り組み — 国立成育医療センター総合診療部 土田 尚
 わが国におけるワクチン開発と生産供給のしくみ — (独) 医薬基盤研究所研究振興部 北窓 隆子
 ワクチンギャップとワクチン最前線 — 一般財団法人阪大微生物病研究会 畑 美都, 奥野 良信
 国内の新薬開発についての課題—経済学, 経営学の視点から — 三重県予防接種センター長 神谷 齊

新ワクチン・新薬の導入・再評価をめぐる課題—健康成人インフルエンザに対する
 ノイラミニダーゼ阻害薬のコクランレビュー改訂の経験から — 多摩大学大学院統合リスクマネジメント研究所 真野 俊樹
 ●視点 — はやし小児科 林 敬次
 保健所活性化を原点から — 豊橋市保健所長 藤岡 正信

あ と が き

寄席で演じられる漫才や曲芸, 奇術などは“色物”と呼ばれます。家畜の伝染病は農林水産部局の担当であり, 公衆衛生分野では本流のテーマではありません。したがって「公衆衛生」誌の特集の中で, 本号の「ヒトと家畜・ペット・野生動物の感染症」はこの“色物”に相当するものではないかと思います。寄席の色物がそれなりに面白いように, 本号の特集を読むと, ヒトと家畜の伝染病に対する考え方の違いが際立ち, 興味深いものがあります。また, 感染症の分野で, われわれと農林水産の担当部局と協力できるところがあるのではないかと感じました。

家畜の伝染病以外で取り上げた感染症は, つつが虫病と日本紅斑熱を除けば, とても発生数の少ない希少感

症です。そのためか, バイオテロで注目されている炭疽やジフテリアに代わるように出現してきたコリネバクテリウム・ウルセランス感染症, わが国にも存在することが明らかになったダニ媒介脳炎, 世界各地で流行を起こしているチクングニア熱などについては, 公衆衛生従事者にはほとんど知られていないと思われます。そこで, 今回, これらについて勉強する機会を作ってみました。熟読して, 皆さんの頭の片隅に残しておいて頂きたいと思います。

つつが虫病は私の勤務する福島県の患者数が2009年全国1位でした。本特集を福島県のつつが虫病対策の一助に出来ればと思っています。

(西田茂樹)

公衆衛生(第75巻 第1号) 2011年1月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

2011 年年間購読料(税込定価, 送料弊社負担): 冊子のみ 28,200 円, 冊子 + 電子版 36,700 円, 電子版/個人 28,200 円, 電子版/共有 32,430 円

発行: 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田): 直通 TEL(03)3817-5718 FAX(03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部: 直通 TEL(03)3817-5659・5660 FAX(03)3815-7804 振替口座: 00170-9-96693 番

印刷所: 三美印刷(株) TEL(03)3803-3131

広告申込所: (株)メディカルブレーン TEL(03)3814-5980 デザイン: デザイン・プレイス TEL(03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2011, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **ICOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつと事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長